

# 保健学科教育学修プログラム

## 看護学専攻

### 令和5年度前期

### 1年次

#### 【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

#### 【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

## 令和5年度 授業時間配当表(保健学科看護学専攻1年次)

		前 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	主題:保健医療概論			コミュニケーション英語A	教養科目	教養科目	主題:保健医療概論		コミュニケーション英語A	教養科目	教養科目
2	人体の構造と機能 I	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)	人体の構造と機能 II	基礎看護学	人体の構造と機能 I	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)	人体の構造と機能 II	基礎看護学	
3	教養科目	主題:発達心理学	基幹:生命倫理	キャリア入門	情報リテラシ	教養科目	主題:発達心理学	基幹:生命倫理	キャリア入門	情報リテラシ	
4	人間発達と健康論	独/仏/中/韓		健康スポーツ科学実技	コミュニケーション英語B	人間発達と健康論	独/仏/中/韓		健康スポーツ科学実技	コミュニケーション英語B	
5			教養科目	教養科目				教養科目	教養科目		

		後 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	主題:社会福祉			実践英語B		健康生活支援実習	主題:社会福祉		実践英語B		健康生活支援実習
2	教養科目(人文・社会)/自然分野:物理学(物理学入門Ⅱ)	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)/自然分野:化学(化学C)	コミュニケーション法	健康生活支援実習	教養科目(人文・社会)/自然分野:物理学(物理学入門Ⅱ)	教養科目(人文・社会)	教養科目(人文・社会)/自然分野:化学(化学C)	公衆衛生看護学 I	健康生活支援実習	
3	教養科目/物理学実験演習	栄養と代謝	化学実験演習	生活援助論演習 I	看護実践過程基盤演習	教養科目/物理学実験演習	栄養と代謝	化学実験演習	生活援助論演習 I	看護実践過程基盤演習	
4	物理学実験演習	独/仏/中/韓	化学実験演習	生活援助論演習 I	人体の構造と機能Ⅲ	物理学実験演習	独/仏/中/韓	化学実験演習	生活援助論演習 I	研究成果活用法	
5		実践英語A	教養科目	特別講義 I			実践英語A	教養科目			

生命・検査との合同講義

検査との合同講義

# 令和5年度 学年暦七曜表

(鳥取地区)

		前 期						
		日	月	火	水	木	金	土
4月								1
		2	3	4	5	6	7	8
		9	10	11	12	13	14	15
		16	17	18	19	20	21	22
		23	24	25	26	27	28	29
	30							
5月			1	2	3	4	5	6
		7	8	9	10	11	12	13
		14	15	16	17	18	19	20
		21	22	23	24	25	26	27
		28	29	30	31			
6月					1	2	3	
		4	5	6	7	8	9	10
		11	12	13	14	15	16	17
		18	19	20	21	22	23	24
		25	26	27	28	29	30	
7月								1
		2	3	4	5	6	7	8
		9	10	11	12	13	14	15
		16	17	18	19	20	21	22
		23	24	25	26	27	28	29
	30	31						
8月				1	2	3	4	5
		6	7	8	9	10	11	12
		13	14	15	16	17	18	19
		20	21	22	23	24	25	26
		27	28	29	30	31		
9月								1
		2	3	4	5	6	7	8
		9	10	11	12	13	14	15
		16	17	18	19	20	21	22
		23	24	25	26	27	28	29
	30							

		後 期						
		日	月	火	水	木	金	土
10月		1	2	3	4	5	6	7
		8	9	10	11	12	13	14
		15	16	17	18	19	20	21
		22	23	24	25	26	27	28
		29	30	31				
11月					1	2	3	4
		5	6	7	8	9	10	11
		12	13	14	15	16	17	18
		19	20	21	22	23	24	25
		26	27	28	29	30		
12月							1	2
		3	4	5	6	7	8	9
		10	11	12	13	14	15	16
		17	18	19	20	21	22	23
		24	25	26	27	28	29	30
	31							
1月			1	2	3	4	5	6
		7	8	9	10	11	12	13
		14	15	16	17	18	19	20
		21	22	23	24	25	26	27
		28	29	30	31			
2月						1	2	3
		4	5	6	7	8	9	10
		11	12	13	14	15	16	17
		18	19	20	21	22	23	24
		25	26	27	28	29		
3月							1	2
		3	4	5	6	7	8	9
		10	11	12	13	14	15	16
		17	18	19	20	21	22	23
		24	25	26	27	28	29	30
	31							

前期セメスター授業期間(4/10~8/8)

後期セメスター授業期間(10/2~2/9)

第1Q(4/10~6/9)

第2Q(6/12~8/8)

第3Q(10/2~11/30)

第4Q(12/1~2/9)

振替授業日

予備日(予備日は、気象警報の発令等により休講となった授業等の実施にあてる。)

## 【令和5年度試験期間:参考】

学期	試験期間	対象科目
前期	6月2日(金)~6月8日(木)	第1Q科目
	8月1日(火)~8月7日(月)	前期セメスター科目・第2Q科目
後期	11月22日(水)~11月29日(水)	第3Q科目
	2月1日(木)~2月8日(木)	後期セメスター科目・第4Q科目

# 保健学科看護学専攻1年次目次

## 前期

	区分	授業科目名	
必修	入門	大学入門ゼミ	…… 学シス参照
必修	入門	情報リテラシ	…… 学シス参照
必修	入門	キャリア入門	…… 学シス参照
必修	主題	保健医療概論	…… 学シス参照
必修	基幹(人文・社会)	生命倫理	…… 学シス参照
必修	外国語	コミュニケーション英語A	…… 学シス参照
必修	外国語	コミュニケーション英語B	…… 学シス参照
選必	外国語	ドイツ語基礎 I	…… 学シス参照
	外国語	フランス語基礎 I	…… 学シス参照
	外国語	中国語基礎 I	…… 学シス参照
	外国語	韓国語基礎 I	…… 学シス参照
必修	健康スポーツ	健康スポーツ科学実技	…… 学シス参照
必修	専門科目	人体の構造と機能 I	…… 5
必修	専門科目	人体の構造と機能 II	…… 6
必修	専門科目	人間発達と健康論	…… 7
必修	専門科目	基礎看護学	…… 8 ~ 9

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は令和5年度入学者を基準としています。

※選択科目については、上記に記載していませんので、注意してください。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに15単位以上修得してください。

※1年次で哲学・倫理学、心理学、芸術入門、文学から4単位以上修得してください。

※1年次で憲法学、政治学、経済学、歴史学から4単位以上修得してください。

※選必の外国語は前期と後期で同じ言語を修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

※学シス参照は、学務支援システムのシラバスを参照してください。

### 授業のレベルについて

1: 入門及び初級レベル

2: 中級レベル(基礎科目)

3: 中級～上級レベル(応用科目)

4: 上級レベル(発展科目)

5: 大学院レベル

# 人体の構造と機能 I

到達目標: 医学の基盤として人体の構造について、講義を通して理解する。

科目責任者(所属): 森 徹自(生体制御学)

連絡先: E-mail mori-te@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/10(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	解剖学概論	森 徹自	生体制御学	人体の各部位に関する解剖学用語を調べてノートにまとめる。(1時間)	解剖学
2	4/17(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	組織学概論	森 徹自	生体制御学	人体を構成する細胞について調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	組織学、細胞、DNA、RNA
3	4/24(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	骨格系	森 徹自	生体制御学	主要な骨の名称と位置を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	骨、関節、運動
4	5/1(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	筋系	森 徹自	生体制御学	骨格筋の構造と機能を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	骨格筋、運動
5	5/15(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	心・脈管系	森 徹自	生体制御学	心臓と血管の構造と機能を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	心臓、動脈、静脈
6	5/22(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	消化器系1	森 徹自	生体制御学	消化管の構造と機能を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	消化管
7	5/25(木)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	消化器系2	森 徹自	生体制御学	消化器系実質臓器の構造と機能を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	肝臓、胆嚢、膵臓
8	6/5(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	呼吸器・泌尿器系	森 徹自	生体制御学	呼吸器系と泌尿器系の構造と機能を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	喉頭、気管、肺、腎臓、尿管、膀胱、尿道
9	6/12(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	生殖器系	森 徹自	生体制御学	男性・女性生殖器の構造と機能を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	精巣、精管、精子、卵巣、子宮、卵子
10	6/19(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	内分泌系	森 徹自	生体制御学	内分泌系の構造と機能を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	視床下部、下垂体、副腎、甲状腺、上皮小体、松果体
11	6/26(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	中枢神経系	森 徹自	生体制御学	脳の構造と機能を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	脳、脊髄
12	7/3(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	末梢神経系	森 徹自	生体制御学	末梢神経系の構造と機能を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	脳脊髄神経、交感神経、副交感神経
13	7/10(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	自律神経系・脳室系・脳血管系	森 徹自	生体制御学	自律神経系、脳室系・脳血管系の構造と機能を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	脳室、脳脊髄液、ウィリス動脈輪
14	7/24(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	感覚器	森 徹自	生体制御学	感覚受容器の構造と機能を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	視覚、聴覚、平衡覚、味覚
15	7/31(月)	2	D42	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	生体防御系	森 徹自	生体制御学	リンパ系器官の構造と機能を調べて、要点をノートにまとめて予習をする。(1時間)	リンパ管、リンパ節、胸腺、脾臓、扁桃、免疫

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4、5

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 1

評価: 小テストまたはレポート10% 定期試験: 90%

実務経験との関連: 無し

教科書: 入門人体解剖学 改訂第5版 藤田 恒夫 南江堂

参考書: トートラ人体解剖生理学 原著8版 丸善出版

## 人体の構造と機能Ⅱ

到達目標:人体の生理機能を理解する。

科目責任者(所属):二宮 治明(生体制御学)

連絡先:ninomiya@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/13(木)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	神経系総論	二宮 治明	生体制御学	予習として「N教授の生理学講義ノート」の該当部分を熟読すること。復習として講義内容の概要・ポイント等をノートにまとめること。	膜電位、神経細胞、シナプス
2	4/20(木)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	中枢神経Ⅰ	二宮 治明	生体制御学		脊髄
3	4/27(木)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	中枢神経Ⅱ	二宮 治明	生体制御学		脳
4	5/2(火)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	脳神経	二宮 治明	生体制御学		脳神経
5	5/11(木)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	自律神経Ⅰ	二宮 治明	生体制御学		交感神経
6	5/18(木)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	自律神経Ⅱ	二宮 治明	生体制御学		副交感神経
7	5/29(月)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	体性神経	二宮 治明	生体制御学		感覚、運動
8	6/8(木)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	特殊感覚Ⅰ	二宮 治明	生体制御学		嗅、味、視
9	6/15(木)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	特殊感覚Ⅱ	二宮 治明	生体制御学		聴、平衡
10	6/22(木)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	内分泌Ⅰ	二宮 治明	生体制御学		下垂体、甲状腺
11	6/29(木)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	内分泌Ⅱ	二宮 治明	生体制御学		副腎、ランゲルハンス島
12	7/6(木)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	消化Ⅰ	二宮 治明	生体制御学		口腔、食道、胃
13	7/20(木)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	消化Ⅱ	二宮 治明	生体制御学		肝胆膵、腸
14	7/27(木)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	循環Ⅰ	二宮 治明	生体制御学		血液循環、刺激伝達系
15	7/29(土)	2	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	循環Ⅱ	二宮 治明	生体制御学		心周期、心拍量

教育グランドデザインとの関連:2、5

学位授与の方針との関連:2

授業のレベル:1

評価:定期試験 100%

実務経験との関連:臨床医の経験を持つ基礎医学研究者がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う。

教科書:N教授の生理学講義ノート、二宮治明 著、日本医事新報社、2016年

参考書:人体の正常構造と機能 第3版、日本医事新報社、2017年

## 人間発達と健康論

科目到達目標: 人の誕生から死に至るまでのライフサイクルの各期における心身の構造、機能、発達過程や課題を知ることができる。  
各期における対象者の健康課題について知り、保健・医療・福祉に将来関わるものとして、その対策を考えることができる。

科目責任者(所属): 山崎 歩(母性・小児家族看護学)

連絡先: 0859-38-6321 mail:a.yamasaki@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/10(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	コースオリエンテーション 人間発達・ライフサイクル・成育医療	山崎 歩	母性・小児 家族看護学	予習:発達段階について調べておく 復習:各発達段階における主な健康課題をまとめる	ライフサイクル、成育医療
2	4/17(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	乳幼児期の心と身体	金山 俊介	母性・小児 家族看護学	予習:乳児期と幼児期の心理的・身体的発達の特徴 復習:乳幼児期に起こりやすい健康課題をまとめる	基本的生活習慣、愛着形成、心の発達、 事故、睡眠
3	4/24(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	思春期の心と身体(1)	大島 麻美	母性・小児 家族看護学	思春期の心身の特徴や課題、第2次性徴についての予習・復習	思春期、第2次性徴、ピアカウンセリング、 感染症、デートDV、性被害
4	5/1(月)	4	A20	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	妊娠	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	予習:生物(中学・高校)の体細胞と生殖細胞の特徴について 復習:ヒトの発生から出生までの要点をまとめる	妊娠のメカニズム、避妊
5	5/15(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	幼児期の心と身体	山崎 歩	母性・小児 家族看護学	予習:新聞等で幼児期の子どもの記事を探して読んでくる 復習:講義内容から幼児の身体発達のポイントをまとめる	幼児期、認知的発達、身体発育、遊び
6	5/22(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	成人期の身体と心の特徴 成人期の健康課題	谷村 千華	成人・老人 看護学	予習:成人とは?成人期の発達課題、成人の心身の特徴と変化 復習:成人期における健康課題の特徴をまとめる	成人、成人期の身体構造・機能、生活習慣 病、フレイル、がん
7	5/29(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	学童期の心と身体	山崎 歩	母性・小児 家族看護学	予習:小学校において保健室の役割について考えてくる 復習:幼児期・学童期の運動・認知機能の違いについて整理する	学童期の健康課題、学校と家庭 学校保健、安全教育
8	6/5(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	思春期の心と身体(2)	金山 俊介	母性・小児 家族看護学	予習:日本人の食行動やボディイメージの変化について予習 復習:思春期に起こりやすい健康課題をまとめる	食行動、摂食障害、ボディイメージ
9	6/12(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	年齢に応じたセルフケア支援の検討	山崎 歩	母性・小児 家族看護学	予習:学童期および思春期の特徴を確認しておく 復習:講義やワークからの学びを整理する	健康教育、認知発達、防煙教育
10	6/19(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	健康課題と対策(グループワーク)	山崎 歩	母性・小児 家族看護学	予習:個人で気になる健康課題について下調べする 復習:グループ課題の整理と発表準備を行う	年齢、健康課題、個別要因、環境要因
11	6/26(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	健康と栄養	森田 明美	健康政策医学	ヒトに必要な栄養について予習・復習	栄養素、食事摂取基準、成長・加齢と栄養、 栄養関連疾患
12	7/3(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	小児・妊婦・高齢者における検査値の 特徴	臼井 真一	病態検査学	血液成分について予習と復習	成長に伴う血液検査値の変化
13	7/10(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	老年期の身体と心(1)	片岡 英幸	成人・老人 看護学	老年期の特徴について予習と復習	加齢による身体的変化
14	7/24(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	老年期の身体と心(2)	片岡 英幸	成人・老人 看護学	老年期の特徴について予習と復習	高齢者の発達課題、生きてきた人生
15	7/31(月)	4	A20	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	課題のGWについての発表とまとめ	山崎 歩	母性・小児 家族看護学	予習:各グループで課題発表の準備を行う 復習:本コースでの学びを個人でまとめてレポートの作成を実施	発達段階別健康課題、課題解決

教育グランドデザインとの関連:1、2、6、7

学位授与の方針との関連:1、4

授業のレベル:2

評価:GWの提出物 50%+個別レポート 50%

実務経験との関連: 胎児期から老年期の健康課題についての支援経験がある助産師・看護師・検査技師・医師が、各自の専門分野に関する講義をする。

教科書: 指定なし、資料を適宜配布。または講義内でPC/DVD等を活用



## 基礎看護学

科目到達目標:

1. 看護学の主要概念である、人間、生活、健康について説明できる。
2. 看護の目的、対象、方法について説明できる。
3. 看護の役割と機能について説明できる。

科目責任者(所属教室): 深田美香(基礎看護学)

連絡先: 教員室TEL:0859-38-6306 E-mail:mikafkd@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/14(金)	2	C51	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	オリエンテーション 看護を学ぶにあたって	深田 美香	基礎看護学	講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	卒業時到達目標、コンピテンシー
2	4/21(金)	2	C51	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護と看護学(1)	深田 美香	基礎看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	看護の定義、看護の目的、看護の対象、看護の場、看護の機能
3	4/28(金)	2	C51	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護と看護学(2)	深田 美香	基礎看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	看護の原形、看護の社会化、看護の原理
4	5/8(月)	2	C51	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護の原理とナイチンゲール	深田 美香	基礎看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	看護の学問化、看護覚書き、自然、生活、生命力
5	5/12(金)	2	C51	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護の目的論	深田 美香	基礎看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	病気、回復過程、自然治癒力、内部環境と外部環境、健康、生命力、日常生活、持てる力、判断基準、看護のものさし、回復過程
6	5/19(金)	2	C51	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護の対象論(1)	深田 美香	基礎看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	病人、生活、統合性、自然過程、生命過程、認識過程、生活過程、社会過程
7	5/26(金)	2	C51	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護の対象論(2)	藤原 由記子	基礎看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	病人、生活、統合性、自然過程、生命過程、認識過程、生活過程、社会過程
8	6/2(金)	2	C51	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	生活者としての人間の理解(1)	深田 美香	基礎看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	生活、基本的欲求、発達課題、生きがい、承認欲求、QOL
9	6/16(金)	2	C51	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	生活者としての人間の理解(2)	深田 美香	基礎看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	生活、基本的欲求、発達課題、生きがい、承認欲求、QOL
10	6/21(水)	4	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護の対象の理解 家族、集団、地域	金田由紀子	地域・精神看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	家族・集団・地域の定義、地域における看護活動
11	6/23(金)	2	C51	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護の方法論(1)	深田 美香	基礎看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	観察、アセスメント、課題の明確化、計画、実施、評価



回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
12	6/28(水)	4	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	国民の健康状態と生活(1) 健康のとらえ方	金田由紀子	地域・精神看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	健康の定義、健康概念の拡大、健康と生活
13	6/30(金)	2	C51	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護の方法論(2)	深田 美香	基礎看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	観察、アセスメント、課題の明確化、計画、実施、評価
14	7/5(水)	4	C21	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	国民の健康状態と生活(2) 健康とライフサイクル	金田由紀子	地域・精神看護学	講義中に示した教科書の指定範囲を事前に熟読し、ノートにまとめておく(1時間)。講義内容の理解を深めるために講義中に提示した課題をノートにまとめる(1時間)。	国民の健康、子どもの成長と健康、高齢者と介護、国民のライフサイクル
15	7/7(金)	2	C51	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	まとめ:看護の目的、対象、方法と、看護学の主要概念である人間、生活、健康、看護の役割と機能との関連	深田 美香	基礎看護学	看護の目的、対象、方法について、看護学の主要概念である人間、生活、健康、看護の役割と機能と関連づけながらレポートにまとめる(3時間)。	人間、健康、環境、生活、看護の役割と機能

教育グランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:1

授業のレベル:1

評価:レポート課題100点(20点×1回、40点×1回、40点×1回)(テーマ、評価基準は別途説明する)

実務経験との関連:看護実践に携わった経験をもつ教員が、看護学の専門に関する講義を行う

教科書:金井一薫 著、実践を創る 新・看護学原論、現代社

参考書:講義中に紹介する